

科目名	フィールドワーク（生活と社会） 「東北スタディツアー」		担当教員	金子重紀		
			担当形態	単独		
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	集中
講義概要 ■到達目標 ・東日本大震災・福島第一原発事故後の現状を知る。 ・復興とは何かについて、自らの考えを語ることができる。 ・岩手の現状と福島の現状を比較しながら、原子力発電の是非について自分の考えを語ることができる。 ■授業の概要 児童養護施設ひかりの子学園の児童とともに、岩手（宮古）、福島（いわき、富岡周辺）をバスで回り、東日本大震災後の復興状況を見たり、地元の方の話を聞いたりします。復興が進む岩手に対して、原発事故のために震災後そのままに放置されている福島の現状との比較する。具体的な行程については、7月頃に決定する。 ■授業計画 1) 事前準備 東日本大震災の経過、福島第一原発事故の概要を学習する。 岩手、福島の地理を把握し、行程を把握する。 2) 研修 8月中旬ごろに実施（授業概要のとおり）。3泊4日の予定。日程が決定次第、掲示にて知らせる。 3) 事後学習 ・研修レポート作成。 ■準備学習 東日本大震災に関する現在の状況は今でも報道されている。報道番組を見るなどして、現在の状況・問題点を把握しておく。 ■評価方法 ・事前準備への取り組み — 10% ・研修中の取り組み — 50% ・レポート — 40%						
参考文献	特になし。	特記事項	定員：10名以内 予算：3万円程度			
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択	幼				
		保	教養科目			